

安心と共生のニホンザル対策事業の選定結果について

農政部農村振興課

1 事業名

安心と共生のニホンザル対策事業

2 支援対象団体

安心と共生のニホンザル対策事業評価会議における評価結果を踏まえ、以下の4団体を支援対象団体として選定

(1) 飛騨市鳥獣被害防止対策協議会（飛騨市） 【先端技術賞】

「係留気球×A I を活用した“サルから守る農業”への挑戦」

- ・サルにエアタグを装着し、群れの行動範囲を特定
- ・バルーンに搭載したカメラでサル群れの行動調査とA I による行動予測
- ・A I 分析したエサで誘引し、I C Tによる遠隔操作でサルを群れごと捕獲

(2) 揖斐郡森林組合（揖斐川町） 【サルとの共生賞】

「A P E O a s i s ～サルの楽園創造プロジェクト～」

- ・シカ被害により発生した不成績造林地の伐採
- ・広葉樹を植栽し、サルの生息域として里山を再生
- ・G P Sで行動域を把握し、データに基づく里山への効果的な追い払いを実施

(3) 下呂市猟友会馬瀬支部（下呂市） 【捕獲力アップ賞】

「みんなで手軽に！サルおびき寄せ大作戦」

- ・サルを檻に長期間滞在させる寄せ餌、給餌器具の検証
- ・トレイルカメラによるサルの行動把握、行動特性に応じた誘引方法の改善
- ・地域協働によるサルの誘引、捕獲に向けた住民説明会の開催

(4) ぎふ鳥獣対策ネットワーク（郡上市） 【若者との協働賞】

「サルとの共存を目指す総合獣害対策プロジェクト」

- ・高校生、大学生等と連携した人材育成、追い払いイベントの開催
- ・G P Sデータに基づくサルが居て「よい場所」「困る場所」のゾーニング
- ・「困る場所」の住民向けサル出没通知システムの構築